

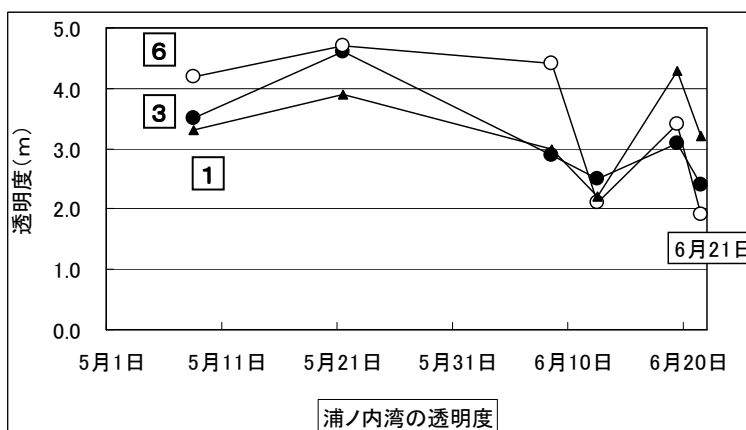
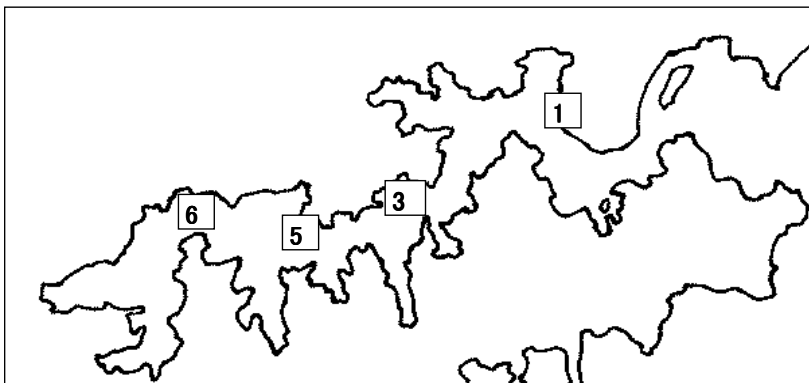
6月21日 浦ノ内湾の環境調査およびプランクトン検鏡結果

赤潮が発生しているという情報があり、臨時に調査を行いましたので、結果をお知らせします。

有害種では、カレニア・ミキモトイが、最高3 cells/ml出現しました。
本種は数千cells/ml程度で漁業被害が発生することがあります。

なお、珪藻類の一種が、引き続き出現しています。
特に湾奥部で透明度が低下しており、再び密度が増加したものと思われます。
6月に入ってから、湾内の養殖魚の餌食いが悪くなっていますが、
珪藻類の増加がその一因になっている可能性もありますので、
養殖魚の状態に注意してください。

また、調査点5付近で、海面が赤く着色していたとの情報がありましたが、
今回の調査では確認できませんでした。
珪藻とは別な種類のプランクトンが局所的に増加している可能性もありますので、
注意してください。



	観測層	水温	塩分	溶存酸素	カレニア・ミキ モトイ
	(m)	(°C)		(mg/l)	cells/ml
6 水深(m) 13.0	0	26.6	23.1	12.5	0
	2	24.8	32.5	8.4	0
	5	24.0	33.0	4.8	0
	10	23.3	33.1	2.5	
	B-1	23.1	33.1	1.8	
5 水深(m) 15.8	0	26.3	22.7	11.0	0
	2	24.8	32.6	7.7	0
	5	23.7	33.0	4.6	0
	10	23.2	33.2	3.3	
	B-1	22.8	33.2	1.7	
3 水深(m) 17.5	0	26.4	25.5	10.2	0
	2	24.1	32.0	6.4	0
	5	23.6	32.9	5.1	0
	10	23.3	33.1	3.7	
	B-1	22.7	33.2	1.2	
1 水深(m) 9.9	0	25.5	30.2	7.9	3
	2	24.1	32.2	6.2	0
	5	23.6	32.8	5.2	0
	B-1	23.3	33.1	4.2	